

第 5 学 年 家 庭 科

教科目標

衣食住や家族の生活などに関する実践的・体験的な活動を通して、家庭生活を支えているものが分かり、家庭生活の大切さに気付くようにします。
 製作や調理など日常生活に必要な基礎的な技能を身に付け、自分の身の回りの生活に活用できるようにします
 自分と家族などとのかかわりを考えて実践する喜びを味わい、家庭生活をよりよくしようとする態度を育てます。

学習計画

月	単元・題材名	時数	学習活動
4	家庭科の学習を生活に生かそう 見つめよう！家庭生活 ・家庭の仕事を見つめよう	1	・家庭科の学習についての予想、期待、不安などを話し合う。
		2	・自分の1日の生活を振り返る。 ・家庭の中で自分がしている仕事や家族がしている仕事を調べて表に分類する。 ・これから自分にできそうな仕事を考える。
5	・できる仕事をふやそう * 家族とお茶を楽しもう * 身の回りを便利に美しくしよう	2	・ガスこんろの安全な使い方を知り、お茶を入れる。
		3	・ほうちょうの安全な使い方を知り、果物を切る。 ・住まいには、場所によってさまざまな物があることに気づく。
6	* さいほう用具を使おう	1	・整理・整とんの必要性について考える。
		2	・身の回りを便利に美しくする簡単な実習を行う。 ・玉結び、玉どめの練習をする。
7	・くふうして仕事を続けよう	1	・ボタンつけの練習をする。
		2	・ぬいとりやなみ縫いを練習し、ワッペンをつくる。 ・家庭の仕事の役割と仕事を分担する意味を、もう一度考える。 ・自分の分担した家庭の仕事を見直し、改善点や長く続ける方法を考える。 ・学習を振り返り、これからの家庭生活に生かすことを考える。
9	料理って楽しいね！おいしいね！ ・1日の食事を調べよう ・簡単な調理をしよう * 調理の計画を立てよう * ゆでたりいためたりしよう	2	・きのう1日の食事内容を調べ、気づいたことを話し合う。
		8	・調理することの意味を考える。 ・調理の手順や、調理に必要な用具の種類や扱い方について調べる。 ・卵や野菜のいろいろな調理方法を知る。
10	・なぜ食べるのか考えよう ぬって！使って！楽しい生活 ・くらしの中の布製品を探そう ・つくり方を調べよう * どのようにできているのかな * 製作計画を立てよう * ミシンの使い方	2	・なぜ、毎日いろいろな食べ物を食べる必要があるのか話し合う。
		1	・身の回りにある布製品を調べてみる。
11	・楽しくつくってたくさん使おう	2	・身近な布や布製品を観察し、どのようにできているかを調べる。
		8	・つくる物を決め、製作計画を立てる。 ・ミシンの正しい扱い方を知り、練習をする。 ・生活に役立つ物をつくる。 ・学習を振り返り、これからの生活に生かすことを考える。
12	くふうしよう！かしこい生活 ・身の回りの物を見直そう ・身の回りをきれいにしよう * 整理・整とんをしよう	1	・快適に過ごすために、整理・整とん、掃除、ごみの始末などの仕事があることに気づく。
		4	・整理・整とんの手順や方法を調べ、身の回りの物を工夫して整理・整とんをする。
1	* そうじをしよう	2	・場所による汚れの種類や汚れ方を調べる。
		4	・掃除の手順や方法を考え、工夫して掃除をする。 ・ごみの始末の仕方について、地域の決まりや家庭で工夫していることを調べ、発表する。
2	・不用になった物を生かそう	2	・購入の意思決定のシュミレーションを行う。
		2	・商品の情報を集めるさまざまな方法について話し合う。 ・食品、文房具などの品物の選び方を調べる。 ・買い物計画を立てる。
3	・品物の買い方を考えよう * 計画的に買うくふう * 買い方のくふう	2	
		2	
授業時数の合計		60時間	

家庭科の評価は

観点	評価基準	評価方法
関心・意欲・態度	・衣食住や家族の生活について関心を持ち、家族の一員として、家庭生活をよりよくするために進んで取り組み実践しようとしているかどうかという観点から見ます。	・学習態度 ・学習中の応答 ・発表内容、発表の様子
生活を創意工夫する能力	・衣食住や家族の生活について見直し、課題を見付け、その解決を目指して、家庭生活をよりよくするために考えたり、自分なりに工夫したりしているかどうかという観点から見ます。	・作品 ・実習中の態度
生活の技能	・生活的な自立の基礎として必要な衣食住や家族の生活に関する基礎的な技能を身に付けているかどうかという観点から見ます。	・テスト など
家庭生活についての知識・理解	・家庭生活を支えているものや大切さを理解し、衣食住や家族の生活に関する基礎的な知識を身に付けているかどうかという観点から見ます。	総合的に評価します

